



福島地区連合ニュース

発行所／福島地区連合 発行人／紺野 淳 福島市仲間町 4-8 ラコパ4階 TEL526-0123 fax526-0124
<http://fukushima.jtuc-rengo.jp/> (連合福島ホームページ) → 地域連合 → 福島地区連合 → 福島地区連合ニュース



福島地区連合会
議長 成田威文



明けましておめでとうございます。

構成組織の皆様は、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中に寄せられました、福島地区連合会に対するご支援とご協力に、心から感謝申し上げます。

さて昨年は、全国各地で甚大な自然災害が発生し、いざという時の備えや、地域での人と人の絆の重要性を再認識させられた年でした。一方で、労働基準法が約70年ぶりに大きく改正され、残業時間の上限を設けることや、正社員と非正規社員の格差を是正する「同一労働同一賃金」を適用し罰則付きで規制を強めることとなりました。

これらは長年の労働組合運動が実を結んだものですが、この法改正が2019年4月から施行されることを機に連合は、時間外労働に関する労使協定、「36(サブロク)協定」の重要性を広く社会に訴えるため、全国で「Action36」運動を精力的に展開しています。しかし、こうした時間外労働の削減も含め、「働き方改革」は与えられるものではなく、現場労使の主体的な取り組みが必要不可欠と言えます。

2019年春闘の取り組みとも合わせて、そうした機運の醸成や、好事例の共有化など、福島地区連合は、連合福島と共に、積極的に取り組んで参ります。

更に今年は、12年に一度の極めて重要な統一地方自治体選挙と、参議院議員選挙が施行されます。2019年は、私たちの生活や社会をよくするための政治決戦の年であり、これらの闘いに勝利するため、運動を強化していかなければなりません。加えて、福島県や福島市に対する政策・制度要求や、女性参画推進運動の強化に力を置くと共に、先の大きな自然災害を教訓に、防災・減災対策についても議論を深めて行きたいと考えています。福島地区連合は、「働くことを軸とする安心社会」の実現に向けて、「クラシノソコアゲ応援団」RENZO キャンペーン」を中心に、働く仲間との連携を深めると共に、連合運動を推進する仲間の輪を広げ、「地域に根ざした顔の見える運動」を、更に進化させて参ります。

一人ひとりが連合運動を担う主役であるとの自覚と、運動への情熱を呼び起こし、構成組織、単組と力を合わせて運動を進めましょう。

最後に、皆様の引き続きのご支援をお願いするところでも、本年が実り多き一年となりますように祈念申し上げます。年頭の挨拶と致します。

